

澤和樹

第10代
東京藝術大学長

退任記念公演

「音楽で届けるメッセージ」

2022年11月12日(土)
14時開演 13時15分開場
東京藝術大学奏楽堂(大学構内)
全席指定 9,000円

※演奏会の収益は、本学の学生支援等のために使用いたします。

出演

澤和樹
さだまさし
蓼沼恵美子
澤亜樹
澤クワルテット
澤クラス門下生等有志によるアンサンブル
プロデュース・MC 箭内道彦

チケット取扱い 9月28日(水) 発売

- ヴォートル・チケットセンター [http://ticket.votre.co.jp/03\(5355\)1280/](http://ticket.votre.co.jp/03(5355)1280/)
平日 10:00~18:00
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:226-834)
- 東京文化会館チケットサービス <https://www.t-bunka.jp/tickets/>
03(5685)0650/10:00~18:00 休館日を除く / 店頭販売 10:00~19:00 休館日を除く
- イ・プラス (e+) <https://eplus.jp/>
- 藝大アートプラザ (店頭販売のみ) 050(5525)2102/11:00~18:00 月曜休、他不定休日を除く

主催 東京藝術大学
制作 東京藝術大学演奏芸術センター
問合せ先 東京藝術大学総務課総務・広報係
TEL 050-5525-2026

曲目

- ブラームス：《F.A.E ソナタ》より スケルツォ
- ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 第16番より第3・第4楽章
- エルガー：序奏とアレグロ
- 案山子
- 風に立つライオン ほか

「FAEソナタ」と呼ばれるヴァイオリンとピアノのためのソナタがある。19世紀最高の名ヴァイオリニストのひとり、ヨーゼフ・ヨアヒムの座右の銘 Frei aber Einsam (自由だが孤独に)の頭文字F(ファ)A(ラ)E(ミ)をモチーフとして、友人の作曲家、シューマン、ディートリッヒ、ブラームスの3人が合作、ヨアヒムに献呈した。

ヨアヒムは、若い頃には名門ライプツィヒのゲヴァントハウス管弦楽団にも在籍し、ヨアヒム弦楽四重奏団を主宰、指揮者や作曲家としても評価され、さらには、ベルリン芸術大学の前身、ベルリン高等音楽学校の初代校長を務めるなど教育者としても活躍した。文豪、幸田露伴の妹、幸(安藤 幸)は、ベルリン高等音楽学校でヨーゼフ・ヨアヒムに師事し、帰国後、東京音楽学校教授として多くの生徒を世に送り出した。日本のヴァイオリン楽派の系譜をたどると、必ずヨアヒムに行きつくといっても過言ではないほど、我々はヨアヒムのDNAを受け継いでいる。

ソロだけでなくオーケストラや室内楽での幅広い視野をもった演奏家としての姿勢。教育者としての高い見識、あるいは学校運営の長として、そして指揮者、作曲家としての活躍、優れた作曲家との交流など、様々な面で私にとってロールモデル的な存在だった。

この度の東京藝術大学第10代学長退任にあたり、コロナ禍で改めて考えさせられることの多かった「音楽で伝えるメッセージ」を、45年にわたるパートナー、ピアノの蓼沼恵美子とのデュオ、娘・亜樹を加えたファミリーでのトリオ、1990年以来、不動のメンバーで続けてきた澤クカルテット、そして澤クラスを巣立っていった素晴らしい音楽仲間たちが集まってくれた弦楽合奏で。第2部では、これまでに2度、奏楽堂でのトーク&コンサート「和樹の部屋」に出演くださり、藝大に並々ならぬ愛情を注いでくださっているさだまさしさんと一緒に、音楽で伝える究極のメッセージを追及してみたい。

なお、さだまさしさんはじめ、出演者の皆さまの格別のご理解により演奏会の収益は、藝大の学生支援等のために使用いたします。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

澤 和樹

● 澤和樹 (ヴァイオリニスト・指揮者)

1955年、和歌山市生まれ。'79年東京藝術大学大学院音楽研究科修了。ロン・ティボー、ヴィエニャフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ホルデー音楽祭金メダル受賞など、ヴァイオリニストとして国際的に活躍。'90年、澤クカルテット結成。'96年、指揮活動開始。2004年和歌山県文化賞受賞。副学長、音楽学部長を経て、'16年4月より'22年3月まで東京藝術大学長。東京藝術大学及び英国王立音楽院名誉教授。



● さだまさし (シンガー・ソングライター、小説家)

1952年、長崎市生まれ。'73年フォークデュオ・グレープとしてデビュー。'76年ソロ・シンガーとして活動を開始。「関白宣言」「北の国から」など数々のヒット曲を生み出す。ソロデビュー以来、通算4500回を超えるコンサートのかたわら、小説家としても「解夏」「風に立つライオン」などを発表。多くの作品が映画化、テレビドラマ化されている。またNHK「今夜も生でさだまさし」のパーソナリティとしても人気を博している。2022年6月1日にオリジナルアルバム「孤悲」をリリースし、現在全国コンサートツアー「さだまさしコンサートツアー2022～孤悲～」開催中。東京藝術大学客員教授。



● 箭内道彦 (クリエイティブディレクター)

1964年、福島県郡山市生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒。博報堂を経て、「風とロック」設立。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE」、リクルート「ゼクシィ」、FUJIFILM「PHOTO IS」、サントリー「ほろよい」、グリコ「ビスコ」など。福島県クリエイティブディレクター。2011年NHK紅白歌合戦に出場した猪苗代湖ズのギタリストでもある。現在、東京藝術大学美術学部デザイン科教授であり、学長特命(大学改革・ブランディング戦略担当)も務める。



交通のご案内

- JR 上野公園(公園口)、鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩10分
 - 京成線京成上野駅、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅より徒歩15分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



東京藝術大学奏楽堂【大学構内】
〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

※当日券の販売はございません。
※就学前のお子様同伴・入場はできませんので、ご了承ください。
※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。
※車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 (平日10時～18時)までお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、出演者・スタッフの体調管理、入場者の制限、換気強化等の対策に取り組んでおります。ご来場のお客様にも体調管理、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。
なお、「37.5℃以上の発熱、咳・呼吸困難、体調に不安のある方」、「マスクを着用されない方」、その他対策にご協力いただけない場合は、主催者の判断により入場をお断りいたします。
最新情報は藝大ホームページでご確認ください。